

宮崎グループの張憲民助手の論文が 10 月 31 日付の **Virtual Journal of Nanoscale Science & Technology** に掲載されました。

融合研究の成果として、張憲民助手の論文「Interface effects on perpendicular magnetic anisotropy for molecular-capped cobalt ultrathin films (Applied Physics Letters 99, 162509 (2011))」が米国物理学会・米国物理学協会が発行している Virtual Journal of Nanoscale Science & Technology に掲載されました。  
“Virtual Journal”は最先端の成果が掲載される多くの論文誌から、特に独創的な研究を報告した論文を集めて発行されているものです。

詳しくは[こちら](#)をご覧ください。